

ご家族・医療機関スタッフのみなさまへ

当事業は、「(福)豊芯会/地域生活支援センターこかげ」が、豊島区から委託を受けて実施しています。精神科病院に長期間入院している豊島区民の退院支援を進める際に、地域の福祉サービス事業所の退院支援にスムーズに結びつける役目を担っています。どんなことでも構いませんので、入院中の豊島区民の方がいらっしゃいましたら、気軽にご連絡ください。
(お問い合わせ先は表面をご覧ください)

主な事業内容

個別支援

病院訪問での面接や外出に同行する支援などを通して、ご本人のお気持ちを伺いながら、退院へのきっかけ作りをおこないます。退院後の生活の切れ目のない支援として、障害福祉サービス等の利用も検討してサポートします。

グループ(病棟)支援

入院中の皆さん、及び病棟スタッフの皆さんへの退院・地域移行・豊島区での生活に関する障害福祉サービス等の情報提供をします(個別での説明も、作業療法プログラムとして、または院内研修等での説明も可能です)。

ピアサポーターが入院していた時の気持ちや地域での生活体験談をお話します。

入院中の方とピアサポーターの交流を通して、「退院しても良いかな」「退院してみたいな」「自分のやりたいこと、やってみたいな」「自分の気持ちを誰かに話してみても良いかな」という気持ちを共に育みます。

※ピアサポーターについては別紙「ピアサポート活動 ReSTARTのご案内」をご参照ください。

入院中の豊島区民のみなさまへ

令和5年度
~豊島区障害者地域生活移行支援事業のご案内~

「退院したいけど、何から始めてよいか分からない」
「退院について、ゆっくり考えてみたい。今の気持ちを誰かと話したい」
「もう退院はしたくない。でも本当は諦めたくない」
「退院については考えられないけど、久しぶりに病院の外で食事したい」



まずは、あなたの気持ちを言葉にしてみませんか(お電話・FAXで大丈夫です)
私たちがあなたの入院先にお伺いし、一緒に考えていきます

退
院
後
の
生
活

入院生活



住まい探しや、本人が安心できる
(入院を繰り返さない)生活環境など、
入院の長期化の解消(防ぐ)ための
関わりが必要な場合

病院による通常の退院支援



地域相談(全国一律のサービス)
標準支給期間:6か月

豊島区障害者地域生活移行支援事業(当事業)

退院への前向きな気持ちを応援、地域相談支援利用前の説明・準備など

社会福祉法人 豊芯会

地域生活支援センターこかげ

〒170-0013 豊島区東池袋4-5-1エアライズタワー103

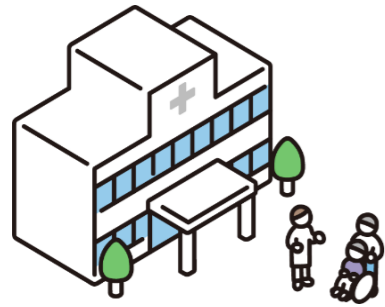
TEL: 090-7273-5080 FAX: 03-5958-2096

※お電話の受付は月~金曜日 10:00~17:00です

※いただいたお電話に出られなかった場合は、こちらから折り返しご連絡します

豊島区障害者地域生活移行支援事業 ご利用の流れ

～入院中のあなたにわたしたちがお手伝いできること～



ピアサポーターとこかげスタッフが病棟に伺い、
今の気持ち、今したいこと、これからしたいこと、
退院やその後の生活について一緒に考えます
生活に役立つ情報や利用できる制度のことなども
お伝えします

1

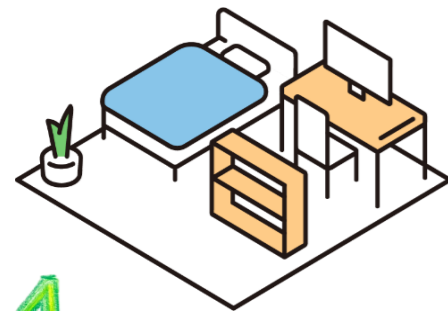
2

どんな地域や住まいに暮らしたいか、
昼間の過ごし方(楽しみ方)、困った時の
相談先、買物の方法、お金のやりくりなど
生活のイメージ作りをします



3

病棟から一緒に外出をして、
病院の外の生活を体験するお手伝いをします
外出先は主治医の先生の確認のもとであれば
どこでも大丈夫です



例) 外食などお店へ一緒に行ってみる
図書館へ行く
グループホームやショートステイの見学 他



4

生活に必要な具体的な手続きや
体験、見学などを一緒におこなう時に
なりましたら

「地域相談支援」というサービスの利用

をお勧めします (そのサービスを利用する際の手続きもサポートします)



※事業利用にお金はかかりません。
(外出時等のご自身の交通費や食費は、ご自身でお支払いいただきます)

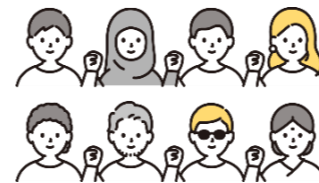
「利用を検討したいけど、どうしたら良いかわからない」などご質問ありましたら、
表面に記載の連絡先へご連絡ください。

このような方が利用できます

- ・現在、豊島区に住民票がある方
- ・入院する前に、豊島区に住民票があった方
- ・豊島区の生活保護を受けている方
(住民票が病院所在地に変更になっていても大丈夫です)
- ・入院して1年以上になる方、あるいはもうすぐ1年を超えてしまいそうな方



ピアサポーターグループ “Re START (リスタート)” も一緒にお手伝いします!



精神科の病気や障がいのある当事者のグループです。
「ピア」とは「仲間」という意味で、それぞれの経験を持ち寄って支えあい、
仲間だからこそできる交流や助け合いをおこないます。リスタートのメンバーは
豊島区内の福祉サービスや医療機関などを利用しており、ピアサポートに関する
研修を受講しています。そのリスタートのメンバーがスタッフと一緒にあなたの退院
をサポートします。

入院中の皆さんへ、私はピアサポーターの徹です。
ピアサポーターは精神の病を持つ当事者で、皆さんの退院
のお手伝いをしたいと思って活動しています。同じような
苦しい経験をしたピアサポーターと話すことによって、退院
につながるきっかけになると良いと思っています。
私たちピアサポーターは地域でお会いできる時を待って
います。

ピアサポーターからのメッセージ

入院している皆さん、退院する地域のこと
とか、そこでの社会生活に興味ありませんか?
ピアサポーターに聞いてみよう!

入院中に ピアサポーターと 出会った方の感想

- ・勇気ができました。元気になりました。
- ・とても励まされます。
- ・素敵なメッセージをありがとう。
- ・今は仕事をしなくなって随分経つので、趣味とか仕事の話など
思いもかけないことを言ってくれます。
勉強にもなるし、また仕事をしたいと思います。

一緒に入院中の方を支援していると、
入院中の方は、直接体験談を聴けること・会えること・ピアサポーターと
いう人がいるんだと感じられるだけで、希望に繋がっている方が多いよう
に感じています。

医療機関スタッフ からの感想

医療機関のスタッフ目線ではなかなか出てこない意見や体験談などを話して
いただき、日々医療従事者としてとても頼もしく思っています。
患者様からピアサポーターの方々と「困っている事をまた話したい」と声を掛け
られる機会も増え、退院への一歩がより踏み出しやすくなっていると感じています。